

漢検2級テスト

2018/10/26

次の漢字のよみを記せ。

- 1 裁判で[偽]りの証言をすると罪になる。 _____
- 2 [迎賓館]が一般に公開された。 _____
- 3 ユリの球根を[種苗]店で買う。 _____
- 4 故郷の山や川が[懐]かしい。 _____
- 5 [蔑]むような目つきで見られる。 _____
- 6 [戦禍]の跡が生々しく残る町だ。 _____

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 [ツツシ]んでお詫びいたします。 _____
- 2 [クサ]い物にふたをする。 _____
- 3 転んでひざを[ス]りむいた。 _____
- 4 景気回復の[キザ]しが見えてきた。 _____
- 5 横断時の安全確認を[オコタ]らない。 _____
- 6 昼をも[アザム]く月の光だった。 _____

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 純白 _____
- 2 慶賀 _____
- 3 個別 _____

次の漢字の類義語を記せ

- 1 歴然 _____
- 2 祝福 _____
- 3 親友 _____

以下の熟語下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

- 1 弾劾 _____
- 2 公僕 _____
- 3 義憤 _____

次の漢字の部首を記せ。

- 1 青 _____
- 2 庸 _____
- 3 辛 _____

四時熟語の()に入る漢字を記せ。 また、下から意味を選べ。

- 1 百八() _____
- 2 ()亡羊 _____
- 3 四分() _____

- ア 人間がもっている多くの迷いのこと。
イ ばらばらに分裂すること。
ウ 方針が多すぎて洗濯に迷うたとえ。

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

正 誤

- 江戸時代に呉服店として創業し、幾多の変遷を経て繁華街で営業してきた百貨店が惜
- 1 しまれつつ閉店した。 _____
 - 2 釣りの名所として知られる山奥の谷側に、係流釣りの愛好家が、解禁と同時に大挙し
て押し寄せた。 _____